

嘉麻市バスの利用状況等及び令和 7 年度以降 運行計画再編案の概要について

令和 6 年 9 月 2 日

交通政策課

1 嘉麻市バス利用状況

◆ 路線別乗車人数

路線名		令和5年度	令和4年度	差引	増減比
幹線路線	稲築桂川線	26,070人	24,913人	1,157人	4.6%
	熊ヶ畠桂川線	40,948人	41,275人	△327人	△0.8%
	市内循環線（東回り）	23,499人	20,568人	2,931人	14.3%
	市内循環線（西回り）	8,579人	11,326人	△2,747人	△24.3%
	小計	99,096人	98,082人	1,014人	1.0%
枝線路線	山田北回線	3,911人	3,547人	364人	10.2%
	山田南回線	3,245人	3,318人	△73人	△2.2%
	嘉穂線	85人	109人	△24人	△22.0%
	稲築北回線	2,645人	2,362人	283人	12.0%
	稲築南回線	3,214人	3,224人	△10人	△0.3%
	碓井線	1,180人	1,465人	△285人	△19.5%
	デマンドバス	16,732人	13,077人	3,655人	28.0%
	小計	31,012人	27,102人	3,910人	14.4%
	合計	130,108人	125,184人	4,924人	3.9%

◆ 乗降者数の多いバス停上位20カ所

バス停名		地区	乗降者数
1	桂川駅	桂川	20,701人
2	碓井庁舎	碓井	12,868人
3	日赤病院前	山田	11,180人
4	生涯学習館	山田	10,467人
5	志耕館高校	稲築	10,070人
6	山下	山田	7,644人
7	平	稲築	7,570人
8	稲築病院	稲築	6,440人
9	嘉麻市役所（本庁舎前）	稲築	5,882人
10	市立図書館	山田	5,816人
11	岩崎	稲築	5,360人
12	総合バスステーション	嘉穂	5,342人
13	なつきの湯	稲築	4,799人
14	大藪	稲築	4,277人
15	いこいの家上	山田	3,918人
16	山田中学校	山田	3,554人
17	日赤病院	山田	3,528人
18	虹ヶ丘	山田	3,511人
19	嘉麻市役所	稲築	3,023人
20	下鴨生駅	稲築	2,938人

嘉麻市バスの利用状況については、前年度比較で、幹線路線で1.0%、枝線路線で14.4%、全体で3.9%の増となっている。乗降者数の最も多いバス停は桂川駅であった。

2 デマンド運行型バスの利用状況

▶ 利用登録者数の推移 (令和6年7月末日現在)

ユーザー登録者数	1,776人
アプリユーザー登録者数	264人
合 計	2,030人

デマンド運行型バスの利用状況については、運行回数で前年比約23.3%、利用者数で前年比約28.0%の増加となっている。嘉穂地区で微増、その他 の地区では大きく利用者が増加している。

▶ 地区別利用実績

地区	項目	運行回数	乗車人数	1日当運行回数	1日当乗車人数
山田地区	令和5年度	3,924回	5,080人	13.4回	17.3人
	令和4年度	3,092回	3,625人	10.6回	12.4人
	差 引	832回	1,455人	2.8回	4.9人
	対前年比	26.9%増	40.1%増	26.4%増	39.5%増
稲築地区	令和5年度	3,764回	5,227人	12.8回	17.8人
	令和4年度	2,773回	3,547人	9.5回	12.1人
	差 引	991回	1,680人	3.3回	5.7人
	対前年比	35.7%増	47.4%増	34.7%増	47.1%増
碓井地区	令和5年度	1,412回	1,764人	4.8回	6.0人
	令和4年度	985回	1,368人	3.4回	4.7人
	差 引	427回	396人	1.4回	1.3人
	対前年比	43.4%増	29.0%増	41.2%増	27.7%増
嘉穂地区	令和5年度	3,860回	4,661人	13.2回	15.9人
	令和4年度	3,655回	4,537人	12.5回	15.5人
	差 引	205回	124人	0.7回	0.4人
	対前年比	5.6%増	2.7%増	5.6%増	2.6%増
合 計	令和5年度	12,960回	16,732人	44.2回	57.1人
	令和4年度	10,505回	13,077人	35.9回	44.6人
	差 引	2,455回	3,655人	8.3回	12.5人
	対前年比	23.3%増	28.0%増	23.1%増	28.0%増

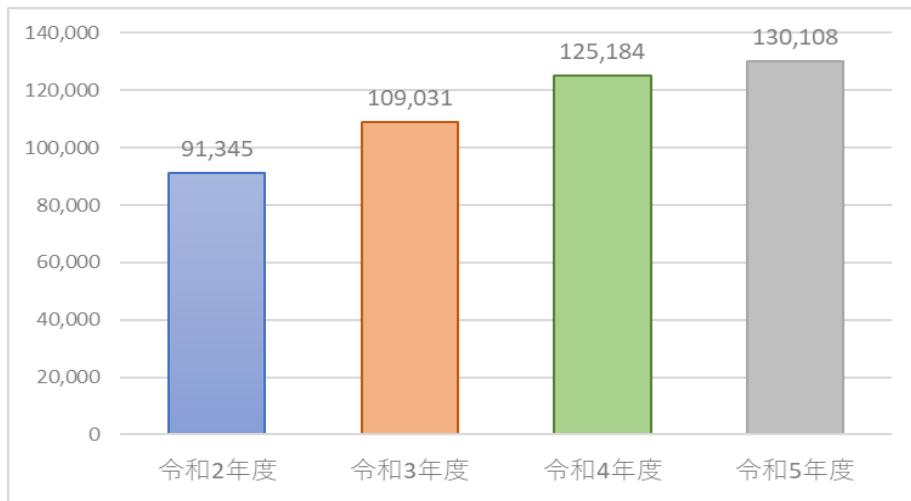
▶ デマンドバス乗降地点上位15カ所

乗降場所	地区	乗降者数
1 総合バスステーション	嘉穂	2,903
2 食彩館川食山田店	山田	1,397
3 日赤病院	山田	1,153
4 ASO大隈店	嘉穂	1,021
5 いこいの家	山田	881
6 福祉センター	稲築	824
7 大森外科医院	稲築	559
8 ASO碓井店	碓井	538
9 ゆめマート稲築店	稲築	473
10 スイミングプラザなつき	稲築	461
11 稲築病院	稲築	440
12 田中橋下	稲築	338
13 人権啓発センターあかつき	碓井	334
14 吉原医院	嘉穂	311
15 ドラッグコーワイ	山田	296

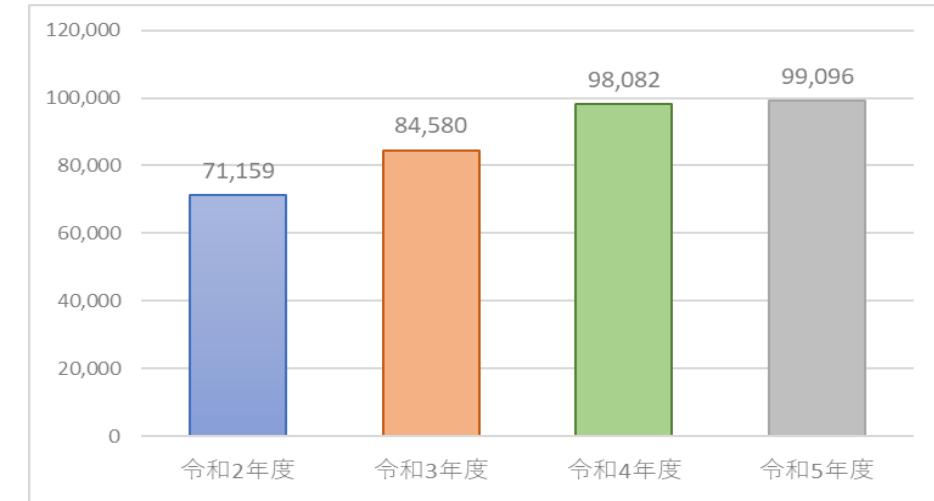
《参考》市バス年度別利用状況の推移

(単位：人)

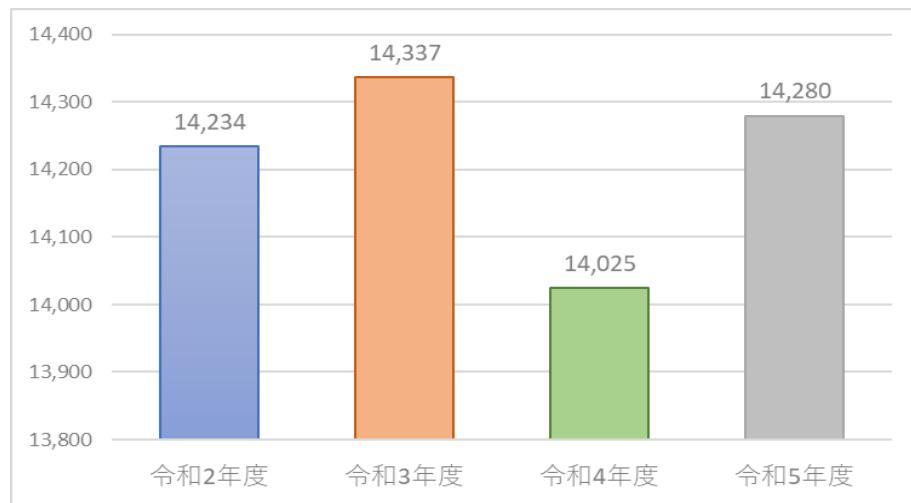
【総合計】



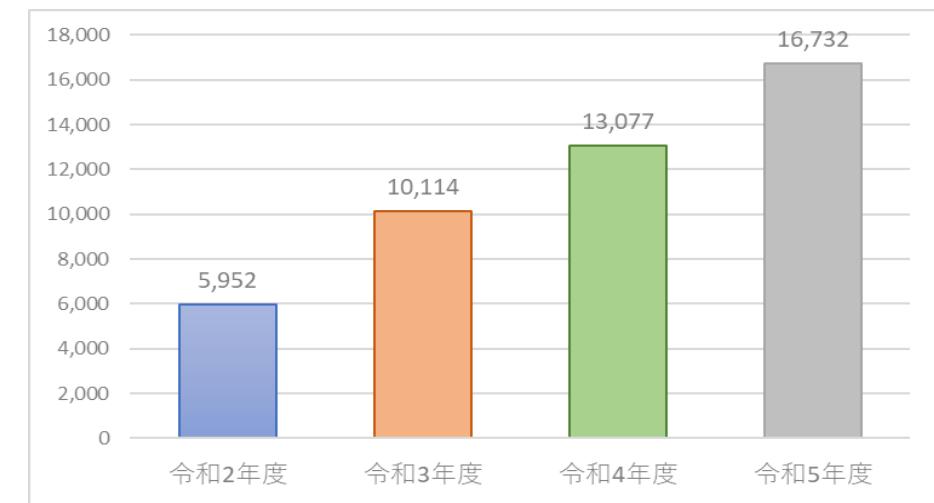
【幹線路線】



【枝線路線】

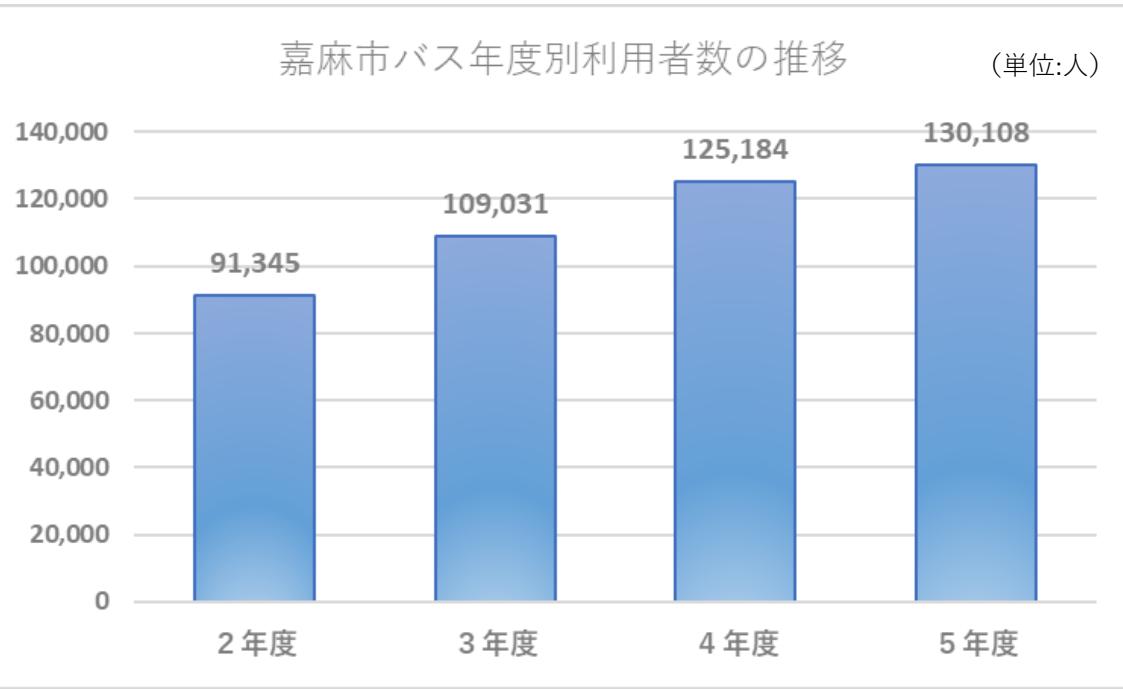


【デマンド】



※ 令和5年度において、枝線路線の利用者数をデマンド利用者数が上回る結果となった。

嘉麻市バス運行計画再編案の概要 (令和 7 年度以降)



令和2年度から運行を開始した現状の市バス運行計画においては、利用実績、各種苦情・要望、他の公共交通機関のダイヤ改正等を踏まえ、毎年度運行計画の変更を行い改善図ってきた。

その結果、運行開始後年々利用者は増加し、他の自治体からの視察や県主催の研修会にて事例発表を依頼されるなど、成功事例として取り上げられている。

しかしながら、利用者数が低下する路線も生じていることから、より一層の利便性の向上と効率性を図るため、現在の運行に係る運行委託業務契約の満了となる令和6年度末を見据え、4年間の利用実績等に基づく運行計画の見直しを行ったうえで、新たな運行業務委託を締結する令和7年度以降の運行を確保していく。

令和7年度再編に係る主たる変更点

- ▶ 日祝運行ダイヤの構築
- ▶ 市内循環線（西）と碓井線の統合
- ▶ 運行車両の配置変更

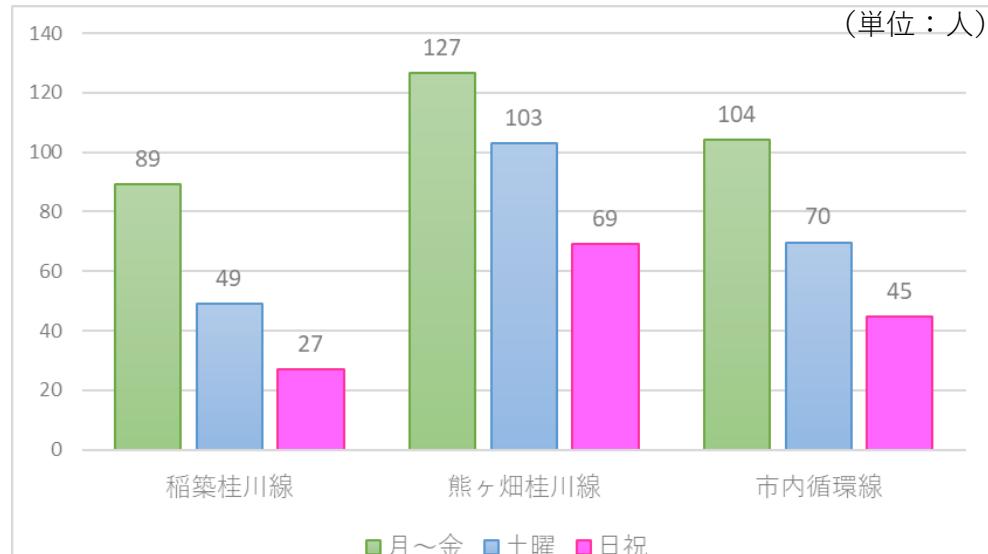
令和7年度市バス運行計画再編概要

1 日祝ダイヤの構築

●現状及び実績

これまでの利用実績では、日祝の利用者数が月曜から金曜日に比べ大きく低下する傾向となっている。このことから、現状各便の利用実績を参考に減便を実施し効率化を図る。

日祝ダイヤの構築については、早朝の通学時間帯の便や利用が低迷する時間帯の便を削減対象としたうえで、その便の前後の運行時間を調整し、一定の間隔で運行できるようダイヤ調整し便数の削減を実施していく。



●改変内容

路線名	平 日		日 祝	
	運行時間	便 数	運行時間	便 数
稲築桂川線	6:30～21:20	28便	7:00～19:20	14便
熊ヶ畠桂川線	6:00～20:50	32便	6:00～20:30	24便
市内循環線（東）	6:20～19:40	18便	7:40～19:20	10便
市内循環線（西）	6:20～18:40	14便	7:40～17:10	8便

※熊ヶ畠桂川線については、田川市コミュニティバスが土曜日運休のため、土曜日も日祝ダイヤで運行

令和7年度市バス運行計画再編概要

2 市内循環線（西）と碓井線の統合

- 課題等 利用者数が低下している路線。嘉穂地区、碓井地区の志耕館高校通学者の減少とあわせて通学時間帯以外においても利用者数の減少が生じている。また、枝線の碓井線の利用も低下していることから、碓井線との統合により、碓井地区内の利便性を確保しつつ、運行効率化を実施。

● 現状及び実績

市内循環線（西）及び碓井線利用実績の推移

路線名	令和3年度	令和4年度	令和5年度
市内循環線（西）	11,089人	↑ 11,326人	↓ 8,579人
碓井線	1,393人	↑ 1,465人	↓ 1,180人

《参考》

令和6年度6月末時点前年比

・市内循環線（西）11.3%減 ・碓井線 12.9%減

利用者の低下が進む碓井地区の利便性向上及び効率化を図るために、碓井線を市内循環線西回りに統合し、利用状況を踏まえ路線及びダイヤを再編。

通学時間帯については、小型バス車両にて運行し、その他の時間帯については、10人乗り車両を使用し、碓井線での利用状況に応じた市内循環線西回りの運行経路再編を行い、西回り全体で2便増便。

碓井線廃止に伴い、碓井地区デマンド運行を嘉穂地区と同様に終日運行へと変更。

● 改變內容



令和7年度市バス運行計画再編概要

3 運行車両の配置変更

●現状及び実績

デマンド1便あたりの輸送人数別運行回数（令和5年度）

輸送人数	1人	2人	3人	4人	5人	6人	7人	8人	合計
運行回数	13,286回	1,353回	147回	20回	0回	0回	6回	22回	14,834回
割合	89.57%	9.12%	0.99%	0.13%	0.00%	0.00%	0.04%	0.15%	100.00%

●改変内容



路線名	現状			変更計画案		
	小型バス	10人乗り	事業者車両	小型バス	10人乗り	事業者車両
稲築桂川線	3台	—	—	3台	—	—
熊ヶ畠桂川線	3台	—	—	3台	1台	—
市内循環線	3台	—	—	3台	2台	—
山田北・南回線	—	2台	—	—	2台	—
稲築北・南回線	—	2台	—	—	2台	—
碓井デマンド	—	1台	—	—	—	1台
嘉穂デマンド	—	2台	—	—	—	2台

※幹線路線は予備車を含む台数

碓井地区及び嘉穂地区の終日デマンド運行実施に伴い、デマンド1便当たりの輸送人数に基づき、事業者車両（タクシー車両等）の活用を想定。現状2地区に貸与している10人乗り車両については、幹線路線の車両として配置転換する。

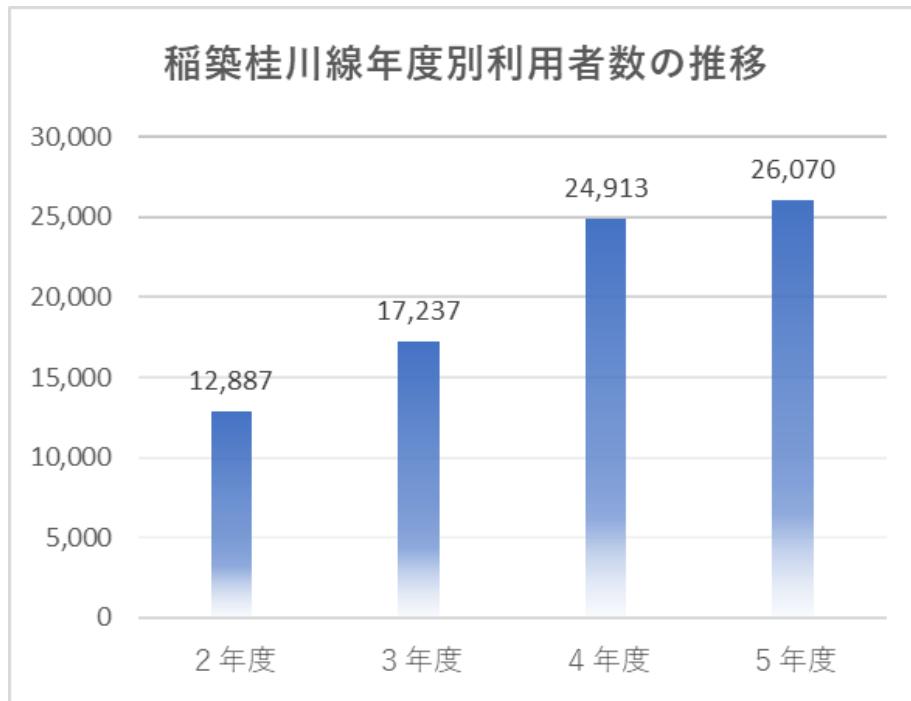
令和7年度市バス運行計画再編概要

4 各路線別再編概要

《稻築桂川線》

- 課題等 令和2年度以降、利用者数が増加しており大きな課題はないが、稻築地区内で当該路線の空き時間を活用した枝線路線の補完。

●現状及び実績



●改変内容

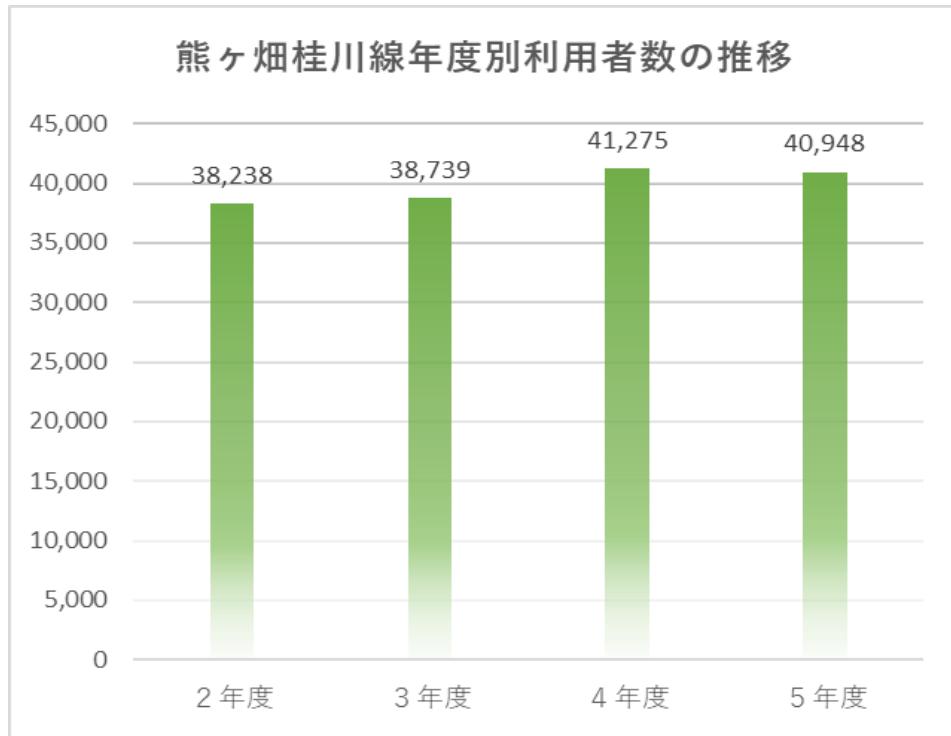


毎年利用者数が増加しており、総合高校経由便を増便する以外は基本的に現状の運行計画を維持。運行計画内での空き時間を活用し、利用者数が増加している右図の赤枠に示す鴨生地区から山野地区方面への運行系統を新設し、枝線路線の稻築北回線の補完を実施。

《熊ヶ畠桂川線》

- 課題等 嘉穂総合高校経由便の増便及び桂川町役場方面への運行要望等を踏まえ、一部路線・ダイヤの変更を検討。坂谷方面の運行に係る運行計画の変更を実施し、山田地区枝線路線を補完。

●現状及び実績



市バス運行路線の中で最も利用者の多い路線。運行系統が坂谷行と熊ヶ畠行の2系統あり、坂谷行系統については、10人乗り車両を活用し、田川市コミュニティバス「坂谷」での接続と商業施設利用に係る利便性向上を図るため、山田地区枝線路線を補完する経路で3便構築。また、総合高校経由の増便及び桂川町役場前の道路を活用した路線の変更を実施。

●改変内容

山田地区枝線路線図

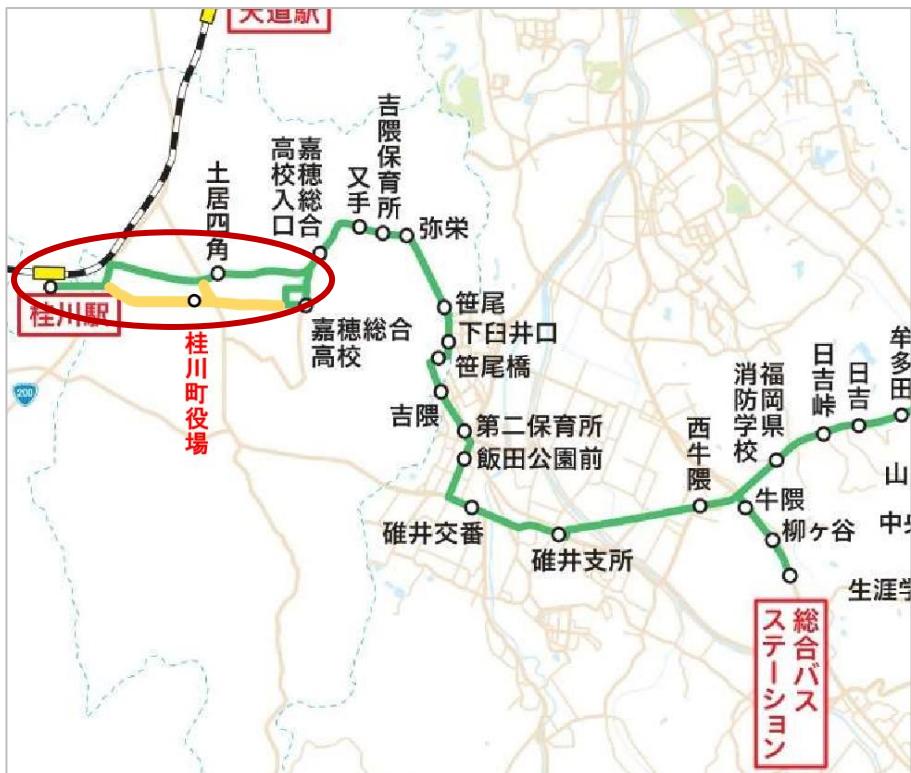


令和7年度市バス運行計画再編概要

《熊ヶ畠桂川線》

● 改變內容

熊ヶ畠桂川線桂川方面改変路線図



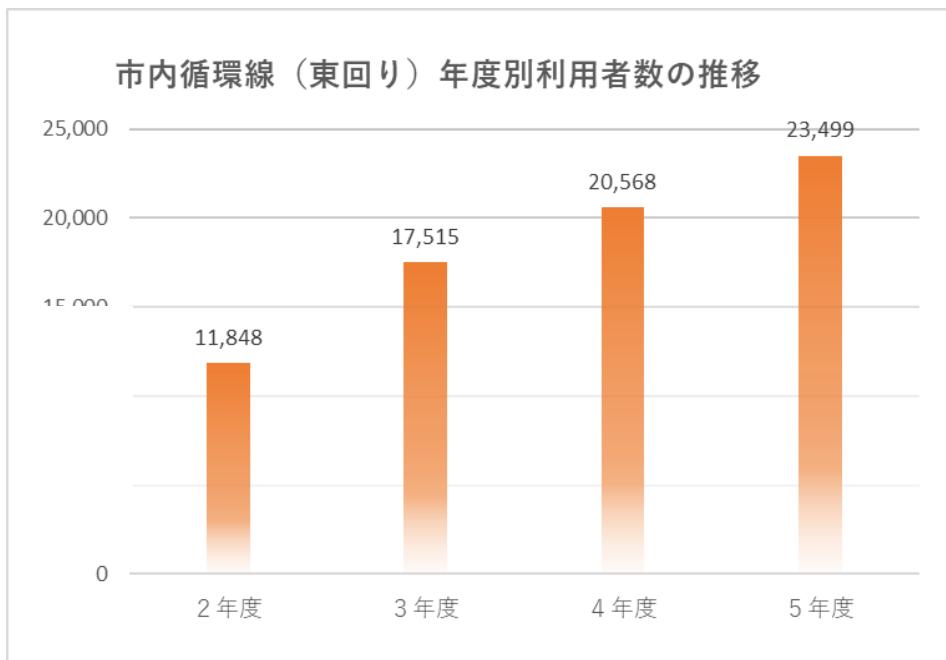
全32便中、「桂川駅」まで運行する18便（現状から2便増便）のうち、現状の系統での運行を3便、「桂川町役場」を経由する系統を15便構築。また、桂川町役場を経由する便のうち「土居四角」を経由する系統を11便構築し、嘉穂総合高校から桂川駅間の運行計画の変更を実施。

《市内循環線（東回り）》

● 課題等

利用者が年々増加している路線で、嘉穂、山田地区を経由し稻築方面に向かう路線。山田地区～稻築地区間の利用者数が多い。

●現状及び実績



● 改变内容

毎年利用者数が増加しており、路線及びバス停については現状計画から変更なし。市内循環線西回りでの10人乗り車両活用に伴い、当該路線の運行便数を3便増便（稻築方面行：14時台、嘉穂方面行：9時台、13時台）する。

令和7年度市バス運行計画再編概要

《各地区枝線》

●現状及び実績

枝線路線・年度別利用者数の推移

路線名	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
山田北回線	3,736人	3,893人	3,547人	3,911人
山田南回線	3,098人	3,351人	3,318人	3,245人
稻築北回線	1,526人	2,251人	2,362人	2,645人
稻築南回線	2,915人	3,385人	3,224人	3,214人
碓井線	965人	1,393人	1,465人	1,180人
嘉穂線	1,994人	64人	109人	85人

●改変内容

路線名	運行計画変更概要
山田北回線	熊ヶ畠桂川線の坂谷方面系統を活用し2便増便（※1便は碓井支所方面へ接続）
山田南回線	熊ヶ畠桂川線の坂谷方面系統を活用し1便増便
稻築北回線	利用者数が増加傾向。一部便で運行経路の変更を図るが、概ね現状の運行計画を維持。
稻築南回線	運行開始時点から安定した利用者数を確保。枝坂方面の路線を新たに構築。
碓井線	利用者が低下しており、市内循環線西回りと路線を統合し、効率化と利便性向上を図る。
嘉穂線	令和5年度末をもって路線廃止済

令和7年度市バス運行計画再編概要

《デマンド》

●現状及び実績

デマンド地区別・年度別利用者数の推移

運行区域	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
山田地区	2,214人	2,635人	3,625人	5,080人
稻築地区	891人	1,931人	3,547人	5,227人
碓井地区	1,068人	1,378人	1,368人	1,764人
嘉穂地区	1,779人	4,170人	4,537人	4,661人
合計	5,952人	10,114人	13,077人	16,732人

●改変内容

路線名	運行計画変更概要
山田地区	時間帯別に路線定期運行と区域運行を切替ながら運行。（現状運行を継続）
稻築地区	時間帯別に路線定期運行と区域運行を切替ながら運行。（現状運行を継続）
碓井地区	碓井線の市内循環線への統合に伴い、終日デマンド運行を実施
嘉穂地区	運行開始時間を30分早め、午前8時からの運行に変更。

※碓井地区的デマンド運行に関しては、車両1台配置での運行を実施する予定であるため、乗務員の休憩時間（1時間程度の運休時間）を確保する。なお、デマンドの運休時間中は路線定期運行による運行で補えるよう、ダイヤ設定を行う。

令和7年度市バス運行計画再編概要

5 運行計画再編全体像

《路線定期運行》

路線名	現状		再編計画案			
	運行時間	便数	平日		日祝	
			運行時間	便数	運行時間	便数
稻築桂川線	6:30～21:31	26便	6:30～21:20	28便	7:00～19:20	14便
熊ヶ畠桂川線	6:05～20:44	30便	6:00～20:50	32便	6:00～20:30	24便
市内循環線（東）	6:24～19:43	13便	6:20～19:40	16便	7:40～19:20	10便
市内循環線（西）	6:18～19:29	12便	6:20～18:40	14便	7:40～17:10	8便
山田北・南回線	8:30～13:28	各4便	現行どおり	北6便 南5便	—	—
稻築北・南回線	8:30～13:32	各4便	現行どおり	現行どおり	—	—
碓井線	8:40～13:23	4便	廃止	廃止	—	—

《デマンド》

地区	現行	再編計画案	備考
山田地区 稻築地区	10:00～11:30、13:30～18:00	変更なし	
碓井地区	10:00～11:30、13:30～18:00	8:30～18:00	1時間程度の休憩時間を確保
嘉穂地区	8:30～18:00	8:00～18:00	運行開始時間を30分前倒し